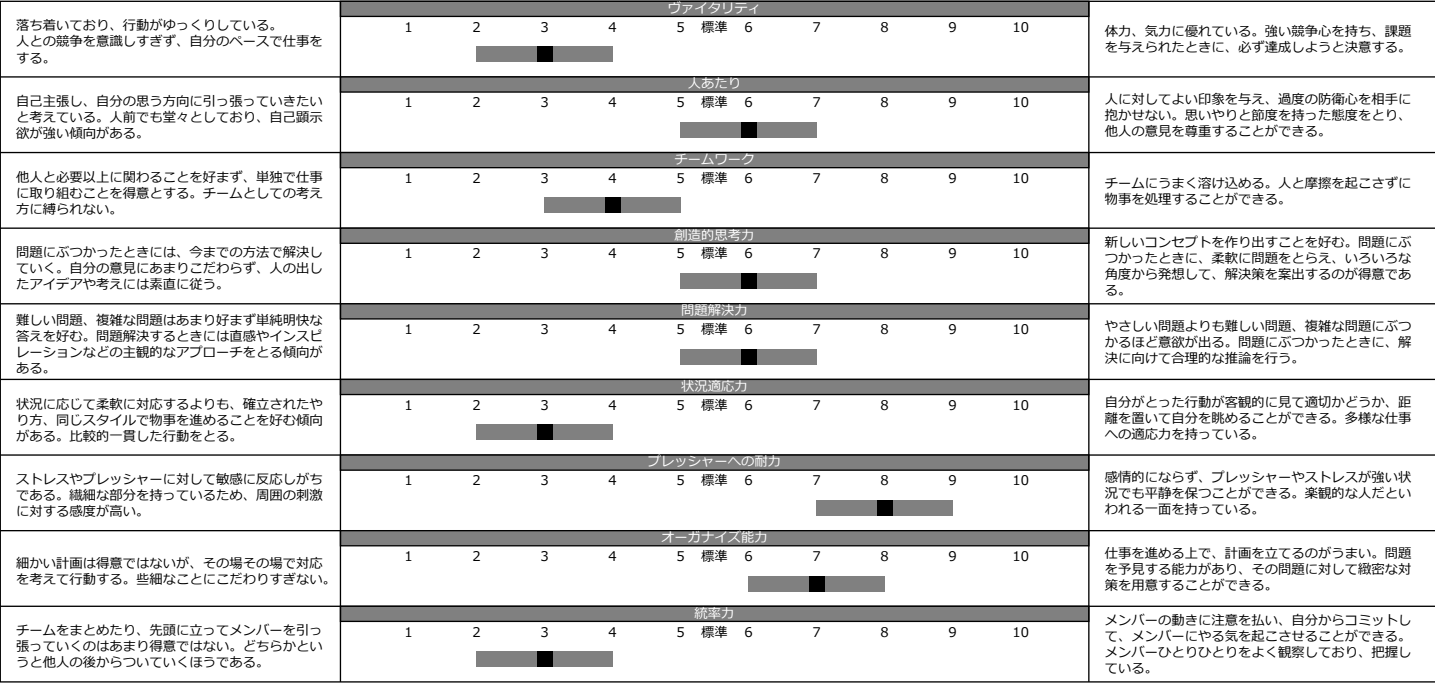


パーソナリティの特徴

パーソナリティについて9つの側面から見ています。左右に大きく振れているほどその特徴が強いことが予測されます。



仕事をしていく上でのあなたの特徴

仕事の上でかかるプレッシャーを自分の中でうまく扱えるタイプです。感情的にならず、プレッシャーやストレスが強い状況でも平静を保つことができますでしょう。楽観的な人だといわれる一面もあるかもしれません。

目標を高くおき、それに向かって努力したり、他人と勝負して勝ちたいという意欲が高すぎず、自分のペースでやり遂げようとするタイプです。落ち着いていて行動がゆっくりしており、意思決定も比較的慎重な方だと思われます。

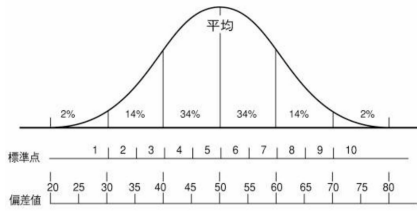
職務適性

17の職種への適性を予測しています。高得点ほどその職務に早く慣れると予測されます。
17職種を細分化した147職種において、あなたにとって適性の高い(低い) 職種を表示しています。 [] 内の数値は標準点です。

職種	標準点	あなたにとって適性の高い職種	あなたにとって適性の低い職種
事務職（オフィスワーク）	7	事務職（オフィスワーク） 事務／事務アシスタント 【7】	
金融専門職	7		
不動産専門職	7		
企画職	6		
管理部門専門職	6		
技術職（機械／電気／化学／素材／医薬）	6	金融専門職 支払審査（金融） 【9】 リスク管理（金融） 【7】 投資銀行業務（金融） 【7】 開発（金融） 【6】 リサーチ（金融） 【6】 債権回収（金融） 【6】	
技術職（IT）	6		
技術職（建築／土木／プラント）	6		
職人／工場スタッフ／倉庫作業スタッフ	6		
クリエイター（Web／ゲーム／広告／出版／映像）	6		
コンサルタント	6	企画職 リサーチ／商品・サービス企画 【8】 広告／販促／Webマーケティング 【6】 学術／マーケティング 【6】	
販売／サービス職	5		
エグゼクティブ	5		
流通専門職（メーカー／小売／外食）	5		
医療専門職（医療機関／薬局／福祉／介護）	5		
公共サービス	5		
営業職	4		
あなたにとって適性の高い職種：17職種の中で適性が高い職種を細分化した最大10職種を表示しています。 4点以上の職種がない場合は表示されません。 あなたにとって適性の低い職種：17職の中で適性が低い職種を細分化した最大10職種を表示しています。 3点以下の職種がない場合は表示されません。			

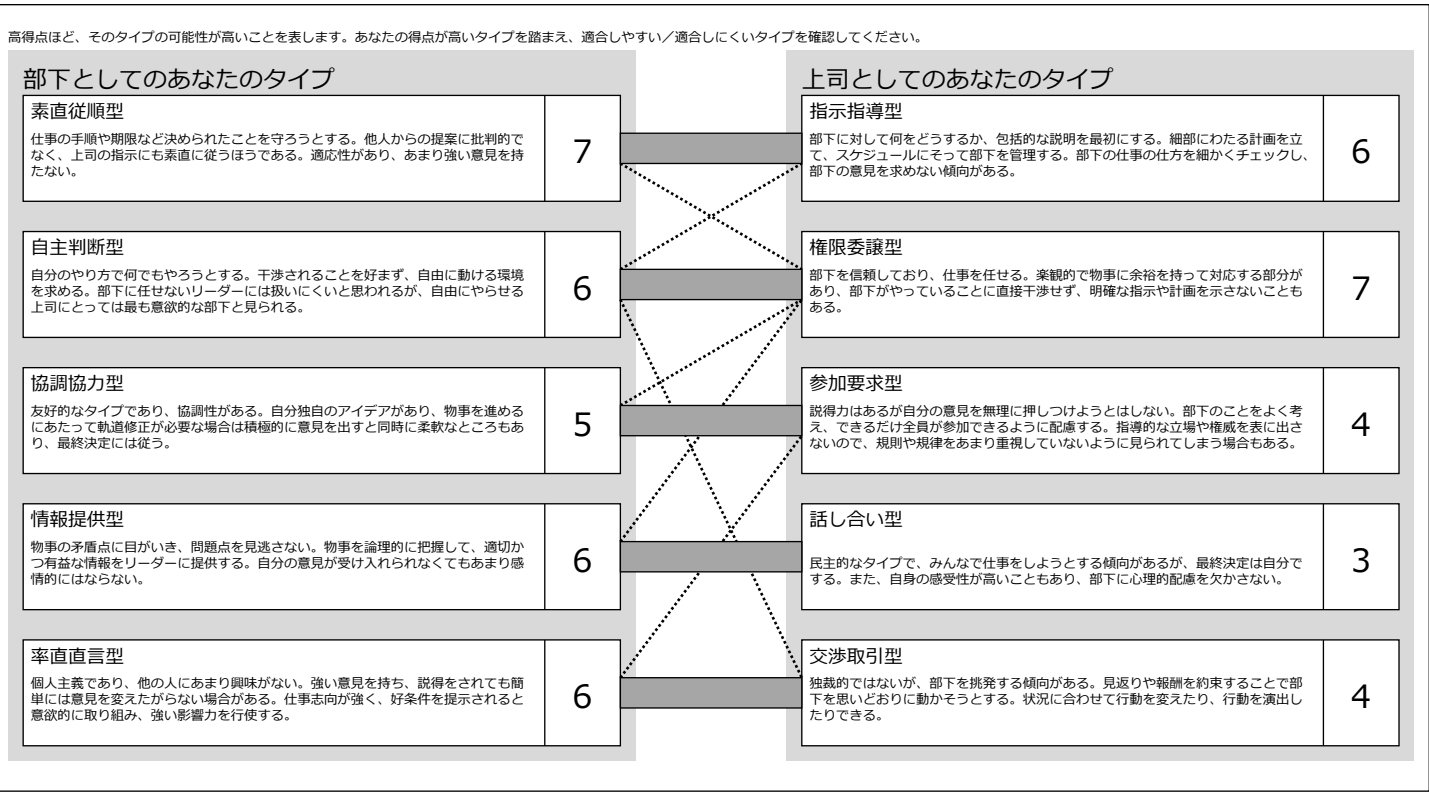
このレポートはあなたの「パーソナリティ・興味に関する質問紙」に対する回答の分析結果です。
5つの項目（マネジメント資質、パーソナリティの特徴、職務適性、上下関係適性、ストレス要因）に分かれています。
各項目の結果は、10段階（標準点）で表示されています。基準母集団と比較して、あなたがどの位置にいるかを示しています。
各標準点の出現率は図のとおりです。

- レポートを読む際の注意点は以下の4点です。
- あなた自身の回答に基づいており、他者があなたをどう見ているかのものではありません。
 - 能力の測定結果ではなく、パーソナリティ・興味のスタイルを反映したものとなっています。
 - あなたの職務や状況の変化によって変わる可能性があります。
今後約1年半～2年の職務行動を表していると考えられます。
 - このレポートの標準点は±1の幅で標準誤差があります。
標準点7だった場合、あなたは統計的に標準点6から8までの間にいると推測できます。



上下関係適性

適合しやすい 適合しにくい



ストレス要因

あなたのストレスに感じやすい活動や条件、環境を予測しています。高得点ほどストレスに感じやすい要因です。

	定義	標準点		定義	標準点
職場環境要因	変化と混沌	5	仕事要因	高度な分析力	4
	突発への対処	7		知的要素の不足	7
	ハードスケジュール	5		創造的機会の欠如	7
	戦略欠如	7		ルーチンワーク	7
	上下関係の厳しさ	6		難しい局面での決断	5
	評価されない	4	人間関係要因	営業／交渉行為	7
	自主的にできない	7		意見交換／調整	7
人間関係要因	意思決定に参画できない	6		人間関係の葛藤	5
	ぬるま湯体質	4		あたたかさの欠如	3
				矢面に立つ	3
				チームワーク	4
				孤独な業務	4